

平成24年11月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年10月5日

上場会社名 株式会社 不二越

上場取引所 東

コード番号 6474

URL <u>nup.//w</u>

URL http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

代表者

(役職名) 取締役社長

問合せ先責任者(役職名)取締役経営企画部長

(氏名) 本間 博夫 (氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日

平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第3四半期の連結業績(平成23年12月1日~平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
24年11月期第3四半期	129,068	7.1	8,454	△20.9	7,024	△24.0	3,779	△46.9		
23年11月期第3四半期	120,502	24.0	10,685	91.1	9,247	115.8	7,112	85.9		

(注)包括利益 24年11月期第3四半期 4,261百万円 (△37.3%) 23年11月期第3四半期 6,793百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
24年11月期第3四半期	15.20	_
23年11月期第3四半期	28.61	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率					
	百万円	百万円	%					
24年11月期第3四半期	202,862	63,840	29.9					
23年11月期	179,791	60,957	32.4					

(参考) 自己資本

24年11月期第3四半期 60,662百万円

23年11月期 58,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
23年11月期	_	0.00	_	6.00	6.00			
24年11月期	_	0.00	_					
24年11月期(予想)				6.00	6.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月 1日~平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	売上高 営業和		川益	経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	175,000	5.4	13,000	△11.2	11,400	△11.7	6,300	△37.1	25.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 一社 (社名)

: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更

④ 修正再表示

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期3Q	249,193,436 株	23年11月期	249,193,436 株
24年11月期3Q	577,927 株	23年11月期	573,841 株
24年11月期3Q	248,617,592 株	23年11月期3Q	248,626,053 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1	. 当四	9半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2	. サマ	マリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(4)	追加情報	3
3	. 四半	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	継続企業の前提に関する注記	8
	(4)	セグメント情報等	8
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年12月1日~平成24年8月31日)の当社グループをとり巻く環境は、欧州での金融・債務危機に加え、新興国における景気調整、円高の定着など、総じて厳しい状況にありました。

このような環境のもと、当社グループは、機械加工、機能部品、材料事業をあわせ持ち、顧客に多様なソリューションを提供できる総合機械メーカーとしての特長を活かし、業容の拡大にとり組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,290億68百万円と前年同期に比べ7.1%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は819億79百万円(前年同期比13.7%増)、海外売上高は470億89百万円(同2.7%減)であります。

利益面につきましては、売上・生産の増加による操業度の向上や海外調達の推進など継続的なコストダウンにとり組みましたが、円高による輸出採算の悪化、海外事業拡大に伴う固定費の増加、原材料価格の上昇などの影響が大きく、営業利益は84億54百万円(前年同期比20.9%減)、経常利益は70億24百万円(同24.0%減)、四半期純利益は37億79百万円(同46.9%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、新興国をはじめとした自動車メーカーの生産が引き続き堅調に推移するとともに、航空機や発電関連などエネルギー・インフラ分野が伸長し、機械工具トータルの売上高は455億67百万円(前年同期比13.9%増)となり、営業利益は40億4百万円(同26.0%増)となりました。
- ②部品事業では、中国の建設機械分野、産業機械・市販分野の停滞の影響がありましたが、自動車メーカーの生産が堅調に推移し、部品トータルの売上高は727億18百万円(前年同期比4.2%増)を確保しました。一方、利益面については、円高による輸出採算の悪化や固定費などの増加により、営業利益は29億63百万円(同49.8%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、産業機械分野を中心に、特殊鋼、熱処理装置の需要が前年並みに推移し、売上高は107億82百万円(前年同期比0.6%増)となりましたが、利益面では、固定費などの増加により、営業利益は14億45百万円(同9.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,028億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ230億71百万円増加しました。主として、現金及び預金が207億20百万円、たな卸資産が22億55百万円増加しております。

負債合計は、1,390億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ201億87百万円増加しました。主として、借入金が268億56百万円増加し、未払費用など流動負債その他が28億78百万円、支払手形及び買掛金が27億32百万円減少しております。

純資産合計は、638億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億83百万円増加しました。主として、利益剰 余金が22億87百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州の金融・債務不安に加えて、為替や中国をはじめとした新興国経済の動向など先行き不透明な状況が継続しておりますが、一方で、自動車分野、航空機・発電関連などのエネルギー・インフラ分野の生産や設備投資は、堅調に推移すると予想されます。

当社グループといたしましては、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、商材・ラインナップの拡大をすすめ、新しいビジネスチャンスの創出、抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、長期ビジョン、中期経営計画の実現に向けて、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

- 2. サマリー情報 (その他) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
 - (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
F産の部	() // / /	(1///==1 = //==1.//
流動資産		
現金及び預金	13, 118	33, 838
受取手形及び売掛金	38, 192	37, 190
商品及び製品	14, 456	16, 319
仕掛品	10, 979	12, 173
原材料及び貯蔵品	7, 354	6, 552
その他	5, 436	5, 657
貸倒引当金	△93	△102
流動資産合計	89, 443	111, 631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27, 939	27, 065
機械装置及び運搬具(純額)	34, 550	35, 377
その他(純額)	13,744	14, 361
有形固定資産合計	76, 235	76, 804
無形固定資産	391	369
投資その他の資産		
投資有価証券	9, 911	10, 424
その他	3, 830	3, 658
貸倒引当金	△21	$\triangle 2$]
投資その他の資産合計	13, 720	14, 061
固定資産合計	90, 347	91, 231
資産合計	179, 791	202, 862
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36, 758	34, 025
短期借入金	24, 056	36, 318
未払法人税等	1, 376	1, 297
その他	13, 186	10, 308
流動負債合計	75, 377	81, 949
固定負債		
社債	7, 530	7, 480
長期借入金	23, 026	37, 620
退職給付引当金	6, 553	5, 916
役員退職慰労引当金	15	17
負ののれん	47	30
その他	6, 283	6, 006
固定負債合計	43, 456	57, 072

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16, 074	16, 074
資本剰余金	11, 560	11, 561
利益剰余金	40, 218	42, 505
自己株式	△189	△191
株主資本合計	67, 664	69, 950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,074	2, 212
為替換算調整勘定	△10, 173	△10, 096
在外子会社年金債務調整額	△1, 367	△1, 404
その他の包括利益累計額合計	△9, 465	△9, 287
少数株主持分	2, 758	3, 178
純資産合計	60, 957	63, 840
負債純資産合計	179, 791	202, 862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円) 前第3四半期連結累計期間 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 (自 平成23年12月1日 平成23年8月31日) 平成24年8月31日) 至 至 売上高 120, 502 129, 068 売上原価 93, 555 102,616 売上総利益 26,947 26, 451 販売費及び一般管理費 16, 261 17,997 営業利益 10,685 8,454 営業外収益 受取利息 40 81 受取配当金 154 180 負ののれん償却額 19 16 持分法による投資利益 35 37 その他 214 210 営業外収益合計 505 487 営業外費用 907 940 支払利息 その他 1,036 976 営業外費用合計 1,943 1,916 経常利益 9, 247 7,024 特別利益 19 固定資產売却益 12 投資有価証券売却益 8 貸倒引当金戻入額 25 負ののれん発生益 8 56 特別利益合計 19 特別損失 固定資産売却損 1 0 固定資産除却損 65 80 131 42 投資有価証券評価損 ゴルフ会員権評価損 3 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 28 229 123 特別損失合計 税金等調整前四半期純利益 9,073 6,921 2,002 法人税、住民税及び事業税 1,375 法人税等調整額 382 870 2,873 法人税等合計 1,757 少数株主損益調整前四半期純利益 7,316 4,047 少数株主利益 204 268 7, 112 四半期純利益 3,779

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7, 316	4, 047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△556	137
為替換算調整勘定	22	132
在外子会社年金債務調整額	36	△37
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	△18
その他の包括利益合計	△523	213
四半期包括利益	6, 793	4, 261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6, 580	3, 956
少数株主に係る四半期包括利益	213	304

(3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報						
		報告セク	ゲメント		調整額	四半期連結
	機械工具	部品	その他	計	(注) 1	損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	40, 012	69, 770	10, 719	120, 502	_	120, 502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,926	981	5, 955	8, 863	(8, 863)	_
⋽ -	41, 939	70, 751	16, 674	129, 365	(8, 863)	120, 502
セグメント利益	3, 177	5, 904	1, 589	10, 671	13	10, 685

- (注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	ブメント		調整額	四半期連結 損益計算書	
	機械工具	部品	その他	計	(注) 1	類益計昇青 計上額(注) 2	
売上高							
外部顧客への売上高	45, 567	72, 718	10, 782	129, 068	_	129, 068	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2, 048	549	6, 052	8, 650	(8, 650)	_	
= +	47, 615	73, 268	16, 834	137, 718	(8, 650)	129, 068	
セグメント利益	4,004	2, 963	1, 445	8, 412	41	8, 454	

- (注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。